



去る 9 月 1 日 (火) に、友人の分院のある箱根で会議を開くため、初めて当地を訪れました。午後の会議前に、伝統ある箱根ロータリークラブの例会にメイキャップしましたので、報告いたします。

箱根ロータリークラブは、現在会員数 40 名余りで、次年度が創立 55 周年を迎えるという伝統あるクラブです。箱根町自身はそんなに人口が多くないので、会員は近くの小田原市在住でも勤務が箱根近くで入会しているようで、入りたいクラブの一つなのかもしれません。御承知の通り、今年の 5 月ごろからの大涌谷付近の火山活動により、箱根町全体の観光客の激減で、経済活動の衰退がみられ、箱根ロータリークラブにおいても会員の出席もままならない状況があったようでした。しかしながら、大半の温泉は、半径 1 km の立ち入り制限地域からは、だいぶ外れており、多くの美術館や景勝地の観光資源には、全く問題がないことが、当地を訪れて初めてわかりました。風評被害は恐ろしいもので、箱根ロータリークラブでも、是非皆さんに心配ないことを伝えてほしいとおっしゃっておられました。



さて、例会は箱根町一の伝統ある富士屋ホテルで、箱根町のほぼ中心の宮の下という地域にあって、当地ではホテルといえば、「富士屋ホテル」だそうです。雰囲気、宮崎駿のアニメ映画「千と千尋の神隠し」に出てきた湯屋に似ていました。箱根ロータリークラブの例会が始まり、月初めの、「君が代」斉唱して、ソング「奉仕の理想」の後、会長挨拶があり、ビジターの紹介を受け、野頼 (のより) 会長さんと、バナー交換を行いました。月初めの「誕生祝」と「入会祝：これは各会員が入会した月に表彰するもの」がありました。「ニコニコ BOX」は「スマイルボックス」と呼ばれていました。ビジターフィーは、3000 円と高めですが、食事が洋食で、ホテルレストラン直属のランチが出て来ました。焼き立てパンに最後のデザート、コーヒーが格別でした。NHK 朝ドラ「希 (まれ)」放映以来、スイーツブームが到来で、元々富士屋ホテル自慢のケーキを目当てに東京からのお客さんがくるようです。

例会終了後、箱根 RC の年間活動計画のトップに、公共イメージの向上をあげ、その中に、ホームページの見

直し、会報の見直し、が、挙げられていたので、会報委員長と IT 委員長と意見交換をさせていただきました。どのクラブも同じような問題を抱えていると、痛感して帰って来ました。久しぶりに県外でメイクアップをして、刺激を頂きました。県外に出られる皆さんも、是非、当地でメイクしましょう。



翌日は、友人と、箱根駅伝コースをバスで終点の芦ノ湖まで行き、駅伝ミュージアムを見学、近くの箱根関所を見て、帰りは、壮大な「箱根彫刻の森美術館」を散策して、帰って来ました。

